

日本教育大学協会が学長・学部長等連絡協議会を開催

日本教育大学協会（会長＝國分充・東京学芸大学長）は、10月3日（金）、学長・学部長等連絡協議会をKKRホテル東京（東京都千代田区）において開催し、会員大学・学部の学長・学部長をはじめ関係者約100名が参加した。

冒頭の挨拶で國分会長は、「国立大学を巡る財政状況は一層厳しさを増すばかりであるが、こうした状況の中、日本教育大学協会は昨年、文部科学省の3名の局長と面会し、附属学校教員の処遇改善を要望した。今年度は文部科学省予算の中に、附属学校の機能強化のための支援という項目が入り、各大学に一定額が配分された。また、国立大学協会の令和8年度予算要望書に、附属学校の事項が入り、来年度も今年度並みの支援が期待できるのではないかという状況になっている。このように、多少希望の芽はあるものの、財政状況の厳しさは大きくは変わらない。この8月末に「国立大学法人等の機能強化に向けた検討会」から、改革の方針が出された。これまで、2月に中央教育審議会の「知の総和」答申、3月には国立大学協会から「将来像」文書が出ており、これで我々の今後、特に5期中期目標中期計画を立てる上で無視することのできない重要な文書が3つ揃ったということになる。これらの文書のキーワードは、「再編・統合」「連携」である。少子化が進む中で、「再編・統合」「連携」は、我々が視野におくべき重要な針路の一つであると思われる。国の教員養成を担うという立場を同じくする我々としては、情報を交換し合い、状況を打開していく道を探ることができればと思う。本日の協議会がそうした場になることを期待する。」と述べた。続いて、森山潤近畿地区会長（兵庫教育大学長）が議長に選出された。

前半の文部科学省による説明では、若林徹高等教育局専門教育課教員養成企画室長から教員養成大学・学部を巡る動向について、大根田頼尚初等中等教育局教育職員政策課教員免許・研修企画室長から中央教育審議会教員養成部会の検討状況について、北野允高等教育局国立大学法人支援課企画官から国立大学関係予算（令和8年度概算要求）及び国立大学法人等の機能強化に向けた検討会について、山田泰造初等中等教育局財務課長から教師を取り巻く環境整備について、後藤教至初等中等教育局教科書課長からデジタル教科書について、武藤久慶初等中等教育局教育課程課長から次期学習指導要領に向けた検討について、総崎由希初等中等教育局児童生徒課生徒指導室室長からいじめ問題の対応について、鈴木遼太郎初等中等教育局幼児教育課課長補佐から「幼稚園教諭等の人材確保のための人材バンク創設・コンソーシアム構築事業」について、中園和貴総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課長から学校安全における教員養成機関への期待、消費者教育、生命（いのち）の安全教育、障害者の生涯学習の推進について、久保真理総合教育政策局国際教育課課長補佐から教員養成課程における日本語指導、在外教育施設教師派遣制度について、それぞれ最新の施策説明があった。

続いて、久米隼人こども家庭庁支援局総務課こども性暴力防止法施行準備室長からこども性暴力防止法について、清重隆信国立特別支援教育総合研究所理事及び飯田慎司福岡教育大学長から国立特別支援教育総合研究所等について、萬谷宏之国立教育政策研究所所長代理から国立教育政策研究所及び全国教育研究所連盟の取組について、竹川裕之全国国立大学附属学校教育後援会連絡協議会理事長から国立大学附属学校教育後援会の現状と今すべきことについて、小笠原潮公立学校共済組合友の会理事から未来の先生応援プロジェクトについて、それぞれ説明があった。

後半は報告事項として、企画・調査研究委員会及び年報編集委員会の活動状況について報告があった。続いて、国立大学協会の「令和8年度予算における国立大学関係予算の充実及び税制改正等について」

の要望書について、会長から経緯の説明があった。また、教職課程の維持及び質向上のための大学間の連携の在り方について、会長からの説明の後、藤田豊熊本大学学部長から佐賀大学との共同教員養成課程設置に関する説明があり、意見交換を行った。そして、9月27日（土）に開催された令和7年度日本教育大学協会研究集会について、関東地区会長の柳沼宏寿新潟大学教育学部長から報告があった後、令和8年度日本教育大学協会研究集会当番校が岐阜大学に決定した旨、議長から報告があった。

最後に、11月15日（土）に開催予定の「第9回これからの附属学校のあり方を考える協議会」について、関口睦日本教育大学協会副会長（埼玉大学教育学部附属中学校長・全国国立大学附属学校連盟理事長）から説明があった。

夕方には、同会場にて情報交換会が催された。文部科学省からは、堀野晶三学習基盤審議官（大臣官房）、小谷和浩主任視学官（高等教育局）、大江耕太郎教育職員政策課長（初等中等教育局）、大根田頼尚教育職員政策課教員免許・研修企画室長（初等中等教育局）、若林徹専門教育課教員養成企画室長（高等教育局）、横山光浩専門教育課教員養成企画室室長補佐（高等教育局）他の出席があり、また国立特別支援教育総合研究所からは中村信一理事長、清重隆信理事が出席、公立学校共済組合友の会から小笠原潮理事、古川聖登顧問が出席、全国国立大学附属学校PTA連合会から宮本昌尚会長、桑名良尚直前会長、羌叡應副会長兼専務理事が出席したほか、全国国立大学附属学校教育後援会連絡協議会からは竹川裕之理事長が出席し、出席者間で情報交換・意見交換が行われ、最後に森山議長の挨拶で盛会のうちに閉会となった。



國分会長



森山議長

(会場の様子)

